



みやぎ元気人 パラリンピック日本代表選手を送り出す「宮城MAX」

特集 「環境の世紀」に、
 食と農の未来を開拓するスペシャリストを育成！
宮城大学に「食産業学部」誕生



華の道、いまむかし「奥州街道」

発行 宮城県総務部広報課 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号 ☎022(211)2111(内線2200) URL http://www.pref.miyagi.jp/kohou/ 印刷 仙台印刷工業団地協同組合

第24回 **子ども県政だより**
 いろんなぎもんをナンダロウくとハテナちゃんが楽しく解決!

グランディ・21フェスティバル2004
 スポーツの秋を楽しもう

アテネオリンピックでの日本人の活躍はすごかったね。9月17日からは障害のある人たちのオリンピック、「パラリンピック」も始まるんだってね。

みんなで応援しようね。私たちもスポーツをして、さわやかな汗を流したいね。

ナンダロウくん ハテナちゃん

グランディ・21フェスティバル2004

ちびっ子50メートル走 (写真判定機の記録証がもらえるよ)

ちびっ子シュートチャレンジ

長谷川健太さんのサッカー・クリニック (中学生が対象・申し込み必要)

水泳クリニック

やっぱり、スポーツで汗を流すって本当に気持ちがいいね。

うん、そうだね。またグランディ・21でいろんなスポーツに挑戦してみたいね。

「グランディ・21フェスティバル」開催

日時 = 9月23日(木・祝)午前10時から午後3時まで
 場所 = 宮城県総合運動公園(グランディ・21)

楽しいイベントがいっぱい!

参加記念品がもらえるスタンプラリー ピッチ(芝)開放 ポニーと遊ぼう(乗馬体験) ミニ新幹線(乗車体験) 屋台コーナー その他、プールやトレーニングルームが無料開放されます。

時間帯や事前の申し込みなどはホームページなどで確認してね。

宮城県総合運動公園(グランディ・21)
 ☎022(356)1122
<http://www.grande21.or.jp/>

発展する食材王国

海の幸、山の幸に恵まれた宮城県を「食材王国」にしようと言い出してから、4年が経ちます。当初は、みやぎの食材を売り出すというよりは、食関連産業を宮城県に誘致するときの決定打にしようという思いでした。話題性、イベント性で、食に関するにぎわいを演出すれば、県外の企業が立地を考える際に、「宮城県が面白そうだ」、「食に関する人材、情報も集まっているだろう」と思ってもらえることを期待したのです。

そういった効果が現れて、食関連産業の立地が進みました。続いて、県内関係者が、「食材王国」に目覚めていきました。「みやぎの食材はすごい」という事実を誇りと自負を感じるようになったのです。農家の女性を中心としたグループが、農家レストランを積極的に売り込み、おいしい食材を目当てに宮城県にやってくる人たちも増えました。漁家にも同様の動きがありました。

「スローフードジャパン」が6月27日正式に発足し、富谷町の若生裕俊さんが初代会長に決まりました。伝統的な食文化を守っていくという運動ですから、食材王国みやぎにとっても、大事なものです。

そして、来年は宮城大学に食産業学部ができます。食についての産業面からの研究が、形になります。農業のあり方が変わっていく契機になるでしょう。4年間かけて、食材王国に見合った人材が、みっちり育てられます。

食の安全性、信頼性ということについても、宮城県は過去の経験を生かしながら、全国をリードしていく立場にあります。こういったさまざまなことを通じて、食材王国みやぎは発展を続けているところです。

宮城県知事 浅野史郎

新時代の食産業を担うリーダーを育成

宮城大学では、「食と農」の分野でビジネスの視点、食と地域づくりの視点さらに食の安全・安心を追求する視点から、「食産業学部」を平成十七年四月に新設します。食産業学部は、「食と農」に関する幅広い基礎知識と高度な実学を身に付けた人材の育成を目的としています。

安全で安心できる食材の生産・加工・流通・販売や外食サービス環境に配慮した農村環境整備なども視野に入れた新しい学問領域の教育・研究を展開することにより、新時代の食産業を担うリーダーを育成します。

食と地域の未来を創造

県では、豊かな自然と多彩な食材に恵まれた地の利を活かしながら、地域独自の発想や創意工夫を加え、生産から加工・流通消費に至るまでの総合的な食に関するビジネス機会や雇用を県内各地で創出していく、「食材王国みやぎ」の確立を目指しています。

食産業学部は、幅広く食産業で活躍し、「食材王国みやぎ」を担う、多様な人材を育成することにより、地域社会と地域経済の発展に貢献していきます。

特集

「環境の世紀」に、食と農の未来を開拓するスペシャリストを育成！

宮城大学に

食産業学部 誕生

環境の世紀「食」と「農」注目をされる

日本の食料自給率は約40%と主要先進国の中では最も低く、将来の食料安定供給への展望は大変厳しい状況にあります。

また、海外で発生した家畜の伝染病や異常気象などによる穀物類や野菜の不作が、日本の食や経済に直接影響するが現状です。

平成十七年四月、宮城大学では、看護学部と事業構想学部につき、「食産業学部」を新設します。「食産業学部」は、食材の生産・加工・流通・消費の一連の流れを「食産業」として総合的な教育研究を行う、これまでの大学にはなかった学問を切り開く新しい学部です。「農の宮城」から「食と農の宮城」へと時代を切り開き、「食材王国みやぎ」をリードする人材を育成します。

二十一世紀は「環境の世紀」とも言われ、人口増加に伴う食料問題や地球温暖化などの環境問題をはじめ、BSE(牛海綿状脳症)の発生をきっかけとした「食の安全・安心」への国際的な関心の高まりなど、「食と農」に関する問題が最も重要な課題の一つとなっています。

まさに、「食と農」に関する社会システムや環境の改善に貢献する実践力を持った人材を育成することが求められています。

「農村」にビジネスチャンスあり！

「農業を食業に変える」をキャッチフレーズに地元迫町で豚肉などの生産、加工、販売やレストラン経営を行っている伊藤秀雄さんは、食産業学部に期待しています。

「既に『農村』がビジネスの場となる時代がやって来ていると思います。私が養豚から一歩踏み出し、ハムの加工・販売やレストランを始めたころは、農業はモノを作るだけでした。

しかし、自分の作った食材を鮮度や作り手の気持ちに乗せて地域の料理として提供することは、農家レストランなどの例でも着実にお客さんを農村に呼び込んで来ています。また、都市部の住民には、農村に住

食をトータルに学ぶ 三つの学科構成

食産業学部では、三つの学科を設置し、それぞれの分野を有機的に関連して学べる教育課程を設定します。

「フードビジネス学科」定員：五十人

生活者が求める安全で安心できる食材の生産を目指し、農畜産物の高度な生産技術を学びます。

また、経営や情報処理に関する教育も重視し、顧客や市場を常に意識しながら、生産現場で活躍できる人材を育成します。

「フードビジネス学科」定員：五十人

農畜水産物などさまざまな食材の加工や流通・販売、外食サービスまでの分野を対象に、食品の開発や安全確保に関する技術に加え、ビジネスを展開する上で必要な経営手法について学びます。

「食」に関する幅広い知識を持ち、経営や技術の両面から食ビジネスを支える人材を育成します。

【環境システム学科】定員：三十人

洪水防止や景観保全など、農村地域が持つべき公益的で多面的な機能を踏まえ、農地や田園など「食」を支える環境整備の在り方について学びます。

また、食品のリサイクル(資源循環)など環境対策についても学び、食産業の観点から、豊かで住み良い地域環境の形成に寄与する人材を育成します。

各学科には、学生が自らの興味や進路を踏まえた科目の選択ができるよう、履修モデルを設定し、きめ細やかな進路指導を行います。

宮城大学食産業学部(平成十七年四月新設予定)所在地/仙台市太白区旗立二丁目2番1号 認可申請中のため、学部・学科の名称及び概要等は現在の予定です。



伊藤秀雄さん

みたい、農業を始めたと思う人が増えていきます。

そういう意味で、「食産業学部」は、食に関するビジネスの三つの「コア」である「モノづくり」「加工・販売」「農村環境」が盛り込まれていて、評価できるし、今後大いに期待しています。

ぜひ、県内で就職し地元根付くような人材を出してほしいと思います。私たちのような農業法人と大学との産学連携も大事ではないでしょうか。インターンシップなど、学生の実習の場の提供にも積極的に協力して行きたいと思っています。」

お問い合わせ

県立大学室
022(211)2467
http://www.pref.miyagi.jp/kendai/

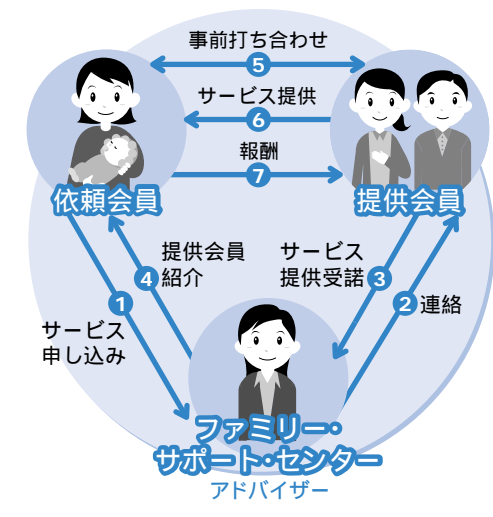
「あなたも子育てのお手伝いしてみませんか。」

現在、仙台市、気仙沼市、白石市、名取市、多賀城市にファミリー・サポート・センターが設置され、十月には県内で六ヶ所目のセンターが古川市に設置されます。皆さんの手の空いた時間で子育てのお手伝いをしてみませんか。



地域で子育て「ファミリー・サポート・センター」ファミリー・サポート・センターは子育てを手伝ってほしい人と、子育てのお手伝いをしたい人が会員となって、地域で子育てをする会員組織です。急な用事で子どもを預かってほしいとき、センターから紹介される会員に、一時的に有償ボランティアで面倒を見てもらうという

仕組みです。センターは市町村が設置し運営しており、県が支援しています。子どもを預けたい、見てあげたいという方はぜひお住まいのセンターに登録をお願いします。



お問い合わせ
お問い合せ
労政・雇用対策課
☎022(211)2771
http://www.pref.miyagi.jp/rouko/

お待ちしています。あなたの「ちょっとしたボランティア」の気持ち。



高橋 昌子さん

子育てのお手伝いをしてほしい人と、子育てのお手伝いをしたい人。その仲を上手にとりもってくれるのがアドバイザー。名取市ファミリー・サポート・センターでアドバイザーをしているお二人に話を伺いました。

「子どもを見てほしい、と思っているお母さんって結構多いんですね。でも、預けるのはちょっと不安だな、とも思っています。誰でも最初は不安ですよ。それでも、お子さんと一緒に事前打ち合わせで、お手伝いしてくれる方と直接顔を合わせると、ほとんどの方がそんな不安もなくなるようです。」

「できるときに、できる範囲で少しずつお手伝いをしていただいています。ちょっとしたボランティアの気持ちがあれば十分です。ぜひ、子育て奮闘中のお母さんのお手伝いの輪に参加してもらいたいですね。」



白川 万喜子さん

ファミリー・サポート・センター Q&A

- Q 誰でも会員になれるの？
A はい。特別な資格はいりません。どなたでも会員になれます。
- Q どんな利用ができるの？
A 保育所などへの送迎を頼んだり、学童保育終了後や急用のときなど預かってもらったりすることができます。
- Q 子どものケガが心配ですが？
A 万が一の場合に備え、センターで補償保険に加入しています(会員の負担はありません)。
- Q 子どもを預かってもらう場所はどこですか？
A 原則として、子どもを預かる会員の自宅です。
- Q 何歳から預かってもらえますか？また、報酬は？
A おおむね生後2ヶ月から小学校低学年までです。報酬は1時間当たり500円から800円です。いずれもセンターによって異なりますのでご確認ください。

各地域のファミリー・サポート・センター
仙台市 ☎022(214)5001 名取市 ☎022(385)2522
気仙沼市 ☎0226(22)6600 多賀城市 ☎022(389)2181
白石市 ☎0224(25)5488 古川市 ☎0229(23)6045
10月以降は ☎0229(22)3116

選・みやぎの現場

いきいき 民間活動



県では、地域で先進的な活動に取り組んでいる団体などを「選・みやぎの現場」として選考しています。今回は、平成15年度に選考された203団体の中から、2つの団体の取り組みをご紹介します。皆さんも、これらの現場の活動を参考に、個性豊かでいきいきとした地域づくりを始めてみませんか。

NPO法人 ICAS

(国際都市仙台を支える市民の会)

ICASでは、市民レベルでの国際交流や外国人のための日本語講座のほか、日本語を教えるボランティア教師の養成なども行っています。

外国人に、日本の文化や風習を紹介するために開催した「七夕まつり」の席上で理事長の氏家洋子さんに話を伺いました。



ICAS理事長 氏家 洋子さん

七タまつりでは、皆さん浴衣を着て、うれしそうです。その国の衣装を着るのって、やはりうれしいんでしょうね。七夕では浴衣を着ますが、ひなまつりでは女性には振袖を、男性は羽織袴を着ます。各行事では原則として日本語を使つていっています。また、日本人がすべてを準備するのではなく、外国人の方にも手伝ってもらい、ともに作り上げるという雰囲気を大切にしています。活動を始めて何が大変ですか？

外国人により分かりやすく、楽しく日本語を学んでいたため、新しい手法を取り入れるなど、日々研究しています。活動はボランティアで行っていますが、内容は口以上のものにして考えています。ですから、授業の準備には、授業時間の三倍以上の時間がかかります。でも、日本語が上達していく外国人の姿を見ると、うれしくなります。やりがいがあり、達成感のある活動なので、若い方にもぜひ参加していただきたいです。

外国人が住みやすい街にするにはどうすればいいですか？
外国人が住みやすい街は、何よりも日本人も住みやすい街であるべきです。静かで、安全で、水や空気がきれいで、楽しく暮らせたほうがいいのは、外国人も日本人も同じです。日本人自身が充実した生活を送れる、ゆとりある社会づくりが求められているのではないのでしょうか？



浴衣を着ると、表情が豊かになります

NPO法人 ひよっこりひょうたん 田代島

ひよっこりひょうたん田代島では、島の魅力を知ってもらうため、島の探検マップをホームページ上で紹介したり、マラソン大会などのイベントを開催したりしています。事務局長の日下啓さんに話を伺いました。

活動を始めたきっかけは何ですか？
私は田代島の出身ではないんですが、趣味のヨットの関係で島を訪れているうちに、その豊かな自然にほれ込んでしまいました。しかし、島は人口が減り続け、高齢化も進んでいます。美しい景観や豊富な海の幸など、田代島の魅力を島の内外の人に知ってもらいたいという思いから、取り組みを始めました。



事務局長の日下啓さん

どんな活動をなされていますか？
島の豊かな自然に親しんでもらうため、マラソン大会や子ども



初めての体験に興味津々

「継続は力なり」。田代島の魅力を広くPRできるイベントを続けることが大切だと思っています。島に元気を取り戻すためには、島を訪れる人々と島民との交流を増やすことが第一です。また、島を訪れた人の中には、島に住みたいと思う人も出てくるでしょう。実際に住むとなると、いろいろと難しい面もあると思いますが、島に魅力を感じた人がどんどん住めるようになればいいですね。

お問い合せ / 広報課 ☎022(211)2285 http://www.pref.miyagi.jp/kohou/

刊行物販売のご案内

県では、発行した刊行物の一部を販売しています。その数は、およそ90種類あります。

最近の主な刊行物	価格(円)	送料(円)
平成16年度当初予算における主要事業概要	310	290
みやぎ政策の風 2004 vol.1	490	290
平成15年10月1日宮城県推計人口	920	290
宮城県産業廃棄物処理業許可業者名簿(平成15年9月30日現在)	2,060	340
平成16年保健福祉ガイドブック	360	290
宮城県工場通覧平成16年版	2,330	450
平成16年度宮城県産業経済行政施策の概要	490	340
平成14年宮城県の工業	1,000	290
平成15年度観光動態調査及び経済波及効果調査報告書	860	340
平成15年異常気象災害の記録	470	340

送料は一冊分の料金です。冊数などによって送料が異なる場合があります。なお、在庫および送料確認のため、購入の際は下記にお問い合わせください。

販売場所

県政情報センター(県庁地下1階・月～金 9:00～17:00 祝祭日、12/28～1/3を除く)

郵送での申し込み

「有償印刷物購入申込書」に刊行物の代金と送料を添えて、現金書留または郵便為替で県政情報センターへ送付してください。「有償印刷物購入申込書」は、同センターからファクス、郵送でお届けするほか、県政情報公開室のホームページからダウンロードすることもできます。

お問い合わせ

県政情報センター
〒980-8570(住所不要) ☎022(211)2263
http://www.pref.miyagi.jp/jyohokokai/

備えてますか？ 災害用備蓄水

県では、近い将来発生するといわれている宮城県沖地震などの災害に備えて、1人1日3リットルの飲料水を備蓄するよう呼びかけています。



県企業局では昨年に引き続き、備蓄水の販売を開始しました。備蓄水は「みやぎの天然水」で皆さんにお届けする備蓄水は、七ヶ宿ダムの上流域、不忘山麓の地下から汲み上げたおいしい天然水です。賞味期限は1年となっています。

玄関口までお届けします。商品をご家庭まで宅配します。価格は県内宅配料・税込みの価格(離島地域は別)となっています。代金は、商品お届け時に配達員にお支払いください。

2リットルパック(20×6本)1箱1,500円
500ミリリットルパック(500ml×24本)1箱2,800円
申し込み方法

必要事項(郵便番号、住所、氏名、電話番号、購入商品、購入箱数、銀行窓口での代金納入を希望する場合はその旨)を記入し、はがき(〒980-8570住所不要)またはファクス(022-211-3499)で県企業局総務課へ。申込期間=9月1日(水)から11月30日(火)まで
お届け=9月下旬以降、申し込み順にお届けします。

商品は受注生産のため、申し込み後の取り消しおよび不良品以外の返品はできませんのでご了承ください。

お問い合わせ

企業局総務課
☎022(211)3414
http://www.pref.miyagi.jp/kisou/

県議会から
六月定例会のあらまし

六月定例会は、六月十五日から六月三十日までの十六日間の会期で開催されました。今定例会では十四名の議員による一般質問が行われたほか、議員提案による四件の条例、決議や意見書など合わせて二十八議案が提出され、可決・同意承認されました。詳しい内容については、「みやぎ県議会だより」第七十号(八月十日発行)に掲載しています。



「みやぎ県議会だより」は定例会ごとに発行しています。お近くの市町村窓口行政サービスセンター(みやぎ)や郵便局、公共施設などに備えて付けていますので、「みやぎ」をご利用ください。また、県議会のホームページから本会議の中継映像を「買いたたく」ことができます。

県議会事務局政務調査課

☎022(211)3562
http://www.pref.miyagi.jp/kengikai/
Eメール gtyosas@pref.miyagi.jp

ちゅえよん、手をたずちゅえて

はしろうっ!

「トーチラン」



2003年夏季世界大会開会式 © Special Olympics Nippon

二〇〇五年二月二十六日から三月五日まで、知的障害者のスポーツ大会「スペシャルオリンピックス冬季世界大会」が長野県で開催されます。宮城県からも日本代表として三人のアスリートが参加します。この大会を成功させるため、県内各地で「トーチラン」が行われます。皆さんも、身近な会場で参加してみませんか？

「スペシャルオリンピックス」とは？

知的障害のある人が、日常的なスポーツを通して自立と社会参加を目指す国際的な組織です。

「トーチラン」って何？

障害のあるトーチランナー(二名)とともにボランティアによる伴走者二十名を一チームとして五百メートル程度の「コース」を走ります。スペシャルオリンピックスの活動を日本中に広めるとともに、参加者から集める寄付金を世界大会の運営資金として調達することも大きな目的です。

世界大会は世界百六十以上の国からアスリートが参加するスポーツの祭典です。来年、長野県で開催される第八回冬季世界大会は、アジアで初めての開催となります。宮城県からも三人のアスリートがアルペンスキーに参加する予定です。ぜひ皆さんも応援してください。

「トーチラン」へ参加するには？

一緒に走って参加する場合は、参加費が中学生以上千円、小学生以下無料です。県内各地で「トーチラン」が実施されますので、「自分の参加しやすいところ」までぜひ一緒に走ってください。また、大会を成功させるための資金への協力として、Tシャツを販売しますので、Tシャツを購入することも資金面での参加ができます。なお、参加方法などの詳細は、事前に「500万人トーチラン・宮城県実行委員会」へご確認ください。



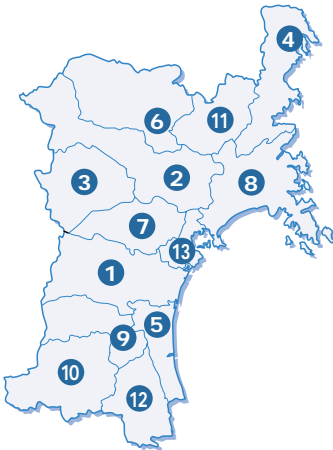
皆さんも応援してね! 世界大会のアルペンスキーに参加する(左から)関野佳子さん、佐藤誠さん、斎藤千穂さん

お問い合わせ

随書福祉課
☎022(211)2543
500万人トーチラン・宮城県実行委員会
☎022(227)2511
http://torch-miyagi.jp/

「トーチラン」の会場

お近くのエリアで走って下さい!! 各エリアランナー募集中です。



- ① 勾当台公園 分火式 9月23日(木)
- ② 古川市総合体育館 あさひ中央公園 9月25日(土)
- ③ 陶芸の里スポーツ公園... 9月25日(土)
- ④ 気仙沼市立松岩中グラウンド... 10月3日(日)
- ⑤ 岩沼陸上競技場... 10月3日(日)
- ⑥ 築館小 築館町立図書館 10月9日(土)
- ⑦ 富谷町役場前広場... 10月9日(土)
- ⑧ 石巻専修大学... 10月9日(土)
- ⑨ 柴田町総合運動場 仙台大学 10月10日(日)
- ⑩ 白石市緑地公園... 10月10日(日)
- ⑪ 迫町中江中央公園... 10月17日(日)
- ⑫ 角田市総合福祉センター 10月23日(土)
- ⑬ グランディ・21... 10月30日(土)

集火式

古道は人々のくらしとまじりに結ばれてきた。昔はまちまちな文化や心遣いもあってきた。今もそのまじり合いが、人々の心をつなぐつづいていく。

華の道、いまむかし

「奥州街道」



まんじゅしゃげ

「奥州街道」は江戸時代の諸大名や明治天皇も通ったほど華やかな道だったという。今、栗原郡内を貫くその道を訪ねてみると往時さながらの古道だったり人馬の往来をほつふつさせる坂道も残っていた。一方ではすでに忘れ去られようとしている古道もあった。いずれも、国道四号と東北自動車道そばの山あいだ…。



力石まで
築館ICをおりて国道4号を南へ向かい蟹沢橋交差点左折。約1km右側。
お問い合わせ/
金成町企画商工課 ☎0228(42)1113
築館町産業振興課 ☎0228(22)1111
高清水町企画課 ☎0228(58)2111
瀬峰町産業課 ☎0228(38)2925



高清水・瀬峰町界付近の山あい奥州街道の道しるべだった力石がある。「ここから南へつづく草地の坂道が、今回紹介する中で最も奥州街道の面影が残る道である。力石から北の奥州街道は「こま」と「ころ」途絶えているが、杉薬師のそばを通過するよつに築館宿へ通じている。

築館町下宮野、城生野を経て、熊川に至る集落や田園風景には、近くを国道四号が通っているにもかかわらず、いまだに往時の情景が残っている。

宿場町だった沢辺、金成からさらに北へ。かつて夜盗坂、末野坂、十万坂、有壁坂と称された坂を進むと有壁宿に至る。今やひっそりとした集落だが、この地に現存する有壁本陣には、諸大名や明治天皇が立ち寄った当時の華やかさをとどめていた。しかし、有壁本陣からの先、岩手県境にかつてあった肘曲坂は、藪の中に消えていた…。



1 力石(ちからいし) [瀬峰町] / 源頼朝の勇猛な家臣鎌倉権五郎にまつわる伝説の石で、奥州街道の道しるべにもなっていたもの。



2

高清水町八重壁・瀬峰町力石間に残る奥州街道



3

旧有壁本陣(金成町有壁) / 大名の参勤交代や明治天皇東北巡幸の際にも使われた由緒ある本陣。国指定史跡(現在は一般公開されていないが奥州街道の面影を今に伝えている。)



4

肘曲坂(ひじまがさか) [金成町] / この先数百メートルで岩手県境だが、今はすっかり藪と化していた。

金売吉次ゆかりの地に建つ、みちのく金成温泉「金成延年閣」。大浴場や黄金風呂、露天風呂、サウナの他、300名収容をはじめ大小の休憩室やゲートボール場も完備している。

【利用料金】<1日>大人(中学生以上)800円、子ども400円
【営業時間】午前7時～午後10時(毎月第4金曜休館)
(株)金成町地域振興公社 ☎0228(42)1121



かんのえんのかく
金成延年閣(金成町)

気仙沼・本吉地域

気仙沼市魚市場 入札コンピュター システム稼動

去る七月十六日、気仙沼市魚市場では全国の水産物地方卸売市場に先駆けてIT技術を駆使した「入札業務コンピュターシステム」が稼動しました。このシステムは気仙沼漁協が開発を進めてきたもので、県も緊急経済産業再生戦略事業の一環として気仙沼市とともに支援してきました。



気仙沼市魚市場は「セリ」ではなく「入札」による販売方式をとっており、以前は魚の種類や入札業者名、価格などが記入された入札用紙を、魚市場職員が手作業で確認し、落札価格の抽出や黒板への記載などを行っていました。入札用紙は最盛期には一日八千枚を超え、多大な労力を要していました。

と時間を費やす作業でした。今回開発されたシステムにより入札業務の迅速化が図られ、一日の作業時間を二、三時間短縮することができました。これにより、買受人はより新鮮な状態で魚を仕入れることができ、また出荷時間が早まり、消費地まで余裕を持って輸送することができるようになりました。



気仙沼市魚市場

食の安全・安心が重視され、新鮮な食材が求められる今日において、気仙沼市魚市場から少しでも早く鮮度の高い魚介類を消費者に提供するために、入札コンピュターシステムは重要な役割を果たしています。

気仙沼地方振興事務所
☎0226(24)2593

東・西・南・北



仙南地域

「まるもり」シルクフェスタin仙台 シルクの活用を紹介

かつて丸森町は「ミルクとシルクのまち」として、養蚕がとて盛んな地域でしたが、経営環境の悪化に伴い衰退の一途をたどり、現在の養蚕農家は二十数戸を数えるだけとなっています。

しかし、近年、従来の生糸の生産だけでなく、自然・健康志向を反映した桑の葉・桑の実の食品への活用、さらにシルク和紙など新素材としての活用や、繭のミノ

まるもり「シルク」フェスタin仙台
(東北電力グリーンプラザ)
【展示の部】(入場無料)9月28日(火)～10月23日(土)
シルク和紙ウェディングドレス 絵画 地織り 蚕の飼育
【体験の部】(事前申し込み必要・材料代一部有料)
シルク和紙紙すき、絵かき
10月5日(火)、10日(日)、17日(日)
桑の葉パウダー入りケーキ作り 10月1日(金)
シルクパウダー入りそば打ち 10月11日(月・祝)、23日(土)
この他にもイベントを予定しています。また、内容日程等変更になる場合がありますので、詳細はお問い合わせください。

酸効果などについて注目されるようになり、シルクの新たな分野での期待が高まっています。丸森町ではこのような養蚕に関するさまざまな

活用方法に着目し、新たな地域産業としての再構築を図るため、今年「丸森産シルクロード計画」事業をスタートさせ、今後十年をかけた高付加価値商品の開発研究や販売戦略の検討と併せて養蚕文化の継承保存などを行うとしています。

この計画推進の一環として、県内一の繭生産量を誇る丸森町のシルクについて広く知ってもらうため、まるもり「シルクフェスタin仙台」を開催します。シルク和紙のウェディングドレスや絵画展示のほか、「ユーザー」などの繭クラフト作り、機織りなどの体験もあり、シルクの新たな活用についてぜひ体感してみてください。

丸森町企画財政課
☎0224(72)30024



気仙沼・本吉地域
登米地域
石巻地域
仙南地域

仙南地域 大河原町



「みやぎ蔵王三十六景と新米を味わう」バスツアー参加者募集
平成16年3月に決定した「みやぎ蔵王三十六景」と仙南の「新米」を味わっていただくバスツアーを開催します。
募集人数は20人。申し込みははがきに住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、大河原地方振興事務所「バスツアー係」(〒989-1243大河原町字南129-1 まで)9月20日締め切り・当日消印有効。応募多数の場合は、抽選の上、案内状の発送をもって当選者の発表に替えさせていただきます。
日時：平成16年10月16日(土) 午前9時～午後4時30分
集合場所：県大河原合同庁舎 参加無料
大河原地方振興事務所
☎0224(53)3111(内線414)

松島町



「松島の月まず心にかかりて」
皆さんは「奥の細道」の序文に、「松島の月まず心にかかりて」とあるのをご存じですか。芭蕉は古くから松島の月にあこがれていました。
伊達家代々の藩主も松島の観瀾亭で月見を楽しみました。その観瀾亭において今年も月見の会が開催されます。中秋の名月に合わせて毎年開催しており、今年は海上の船をステージに「月の舞」などが催され、幻想的な世界を演出します。期間中の特別メニューとして月見膳なども提供されます。
皆さんも芭蕉があこがれた松島湾に浮かぶ名月をご堪能ください。
日時：9月25日(土)～9月28日(火) 午後5時から9時まで
観瀾亭... ☎022(353)3355

古川市ほか



開催中!おおさきうまいものスタンプラリー2004
大崎地域の農林産物直売所、農家レストラン、農家民宿をPRするため、「おおさきうまいものスタンプラリー」を開催中です。12カ所の各農林産物直売所(旗が目印です)に設置してあるスタンプを3カ所分集めて応募いただくと、抽選で農家レストランの食事券など、すてきな賞品が当たります。
各直売所では、旬の野菜や果物、花、加工品などを用意して、皆さんをお待ちしています。
詳しくは古川地方振興事務所ホームページをご覧ください。
日時：8月28日(土)～10月31日(日) スタンプ台紙(応募用紙)および応募箱は各直売所にあります。
古川地方振興事務所
☎0229(91)0763
http://www.pref.miyagi.jp/hkgsin/

栗原地域 10町村



子どもたちの食を考える次世代への食の伝道活動
栗原地域では「くりおら食生活指針普及推進員」21人が、健全な食生活の実現を目指した活動に取り組んでいます。
各地域で開催する講習会では、きのこおこわやなめこ汁など、季節の旬の食材を使った料理の作り方や、食事と生活リズムの関係、バランスのとれた食事の大切さ、地域の食文化などを親子に紹介しています。
推進員はこうした活動を通して、地域の人たちに「食」に関する興味を持ってもらい、健やかな食習慣づくりを支援しようと意欲的に活動しています。

米山町



農業農村の恵みにふれる会 in よねやま
10月16日(土)に、米山町で、仙台近郊の住民を対象とした「第5回農業農村の恵みにふれる会 in よねやま」を開催します。畑でダイコン、キャベツ、ホウレンソウなどの野菜収穫体験(おみやげに持ち帰れます)や稲刈り体験を行います。
また、地元食材を使った郷土料理が味わえる交流昼食会や、平沼でのモーターボート乗船体験なども予定されています。
地域の人たちといっしょに、収穫の秋を体感してみませんか。
集合：仙台駅西口午前8時(バス移動) 参加費：大人2,000円、子ども500円 募集人数：40人程度(先着順) 締め切り：9月30日(木)
水土里ネットみやぎ総務企画部
☎022(263)5811

石巻地域 雄勝町



筆・墨・和紙・硯「文房四宝まつり」
雄勝町、熊野筆(広島県熊野町)鈴鹿墨(三重県鈴鹿市)佐治因州和紙(さし いんしゅうわし)(鳥取県佐治村)の4つの産地の組合が共同し、日本伝統の技のPRと販路拡大を目的に、各産地持ち回り「文房四宝まつり」を開催しています。今年は、石巻市を会場に開催され、国の伝統工芸品に指定されている本物の伝統文化・技法が紹介されます。
ふだん見ることのできない伝統工芸の技法を間近に見学でき、また、販売も行われますので、ぜひご来場ください。
日時：9月25日(土)～26日(日) 午前10時～午後5時
場所：石巻駅前秋田屋ビル1階特設会場
雄勝町産業振興課
☎0225(57)3631

気仙沼・本吉地域 気仙沼市



リアス・アーク美術館10周年
リアス・アーク美術館は今年、開館10周年を迎えます。開館以来、郷土の文化を伝えるとともに、地域ではあまり知られていない作家の優れた作品や東北の若手芸術家の作品を精力的にそして真摯に紹介してきました。
10周年という節目に、地域の皆さんとともに美術館が果たす役割を考える機会を設けます。
「美術館10年の軌跡」展
9月11日(土)～10月24日(日) 記念フォーラム
10月2日(土)：美術館や美術教育の必要性、課題を考えます。
10月3日(日)：観光振興などにおける美術館の可能性を探ります。
リアス・アーク美術館
☎0226(24)1611
http://homepage3.nifty.com/riasark/

本紙8月号「イキイキみやぎ東・西・南・北(栗原地域)」の中で「浅布深谷」として掲載した写真は「白糸の滝」でした。また、「湯ノ倉温泉」として掲載した写真は平成14年以前の「湯浜温泉」でした。お詫びして訂正します。

新たなビジネスに挑戦する 中高年の方を支援します

豊富な経験や知識・技術を活かして、新たな事業に挑戦する中高年の方から事業計画を募集します。優れた事業計画には、事業化奨励金(1件当たり50万円。3件以内)を授与します。
募集期限=10月1日(金)
問 県産業人材育成課
☎022(211)2764

催し

芸術銀河2004

県内各地でさまざまな芸術・文化イベントが開催されます。「芸術の秋」を満喫してみませんか。
【みやぎ秀作美術展】
県ゆかりの芸術家の優れた作品(彫刻・写真)をご覧ください(入場無料)。
期日=①10月2日(土)~11日(月・祝)午前9時~午後5時...リアス・アーク美術館(気仙沼市)②10月15日(土)~26日(火)午前10時~午後7時...せんだいメディアテーク
その他のイベントの詳細については、県生活文化課、県の各合同庁舎などで配布しているイベントガイドや、生活文化課のホームページをご覧ください。
問 県生活・文化課
☎022(211)2527
http://www.pref.miyagi.jp/seibun/m-arts

海釣りのつどい

内容=船釣り、講話(釣り情報など)
期日=10月23日(土)~24日(日)(1泊2日)
場所=松島野外活動センター
対象=小学4年生以上の子どもの家族および釣り愛好者70人(応募多数の場合、抽選)
参加費=1人7,500円
申し込み=9月23日(木)まで(必着)に、はがきで、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、松島野外活動センター(〒981-0411住所不要)へ
はがき1枚で5人まで応募可能
問 松島野外活動センター
☎0225(88)2337

紅葉の泉ヶ岳をたずねて

内容=登山、自然観察
期日=10月16日(土)~17日(日)(1泊2日)
場所=北泉ヶ岳・泉ヶ岳
対象=18歳以上の方90人(応募多数の場合、抽選)
参加費=26歳以上3,800円
25歳以下3,700円
申し込み=9月7日(火)~11日(土)の午前9時~午後4時30分に、泉が岳青年の家
☎022(379)2311へ

オータムIN海青

内容=わかさぎ釣り、植物観察、キノコ採集、キノコ汁試食
期日=10月16日(土)~17日(日)(1泊2日)
場所=志津川海洋青年の家
対象=成人の方30人(先着順)
参加費=26歳以上2,540円
25歳以下2,440円
申し込み=9月16日(木)~(午前9時~午後5時) 志津川海洋青年の家 ☎0226(46)9044で受付

タウンミーティング開催

地域福祉をみんなで考えるタウンミーティングが開催されます(参加無料)。
日時=9月11日(土)午後1時~4時
場所=柴田町榎木文化センター
申し込み=9月3日(金)までに、地域生活援助センター「ボレボレ」☎0224(26)1152へ
問 県障害福祉課
☎022(211)2539

伝統的工芸品産地見学会

内容=堤焼の製作実演見学、製作体験
期日=10月6日(水)
場所=(榎堤焼乾馬窯(仙台市泉区上谷刈) 現地集合・解散)
参加費=製作体験費3,000円(送料別途)
募集人員=22人(応募多数の場合、抽選)
申し込み=9月17日(金)まで(必着)に、往復はがきの往信面に住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、県新産業振興課(〒980-8570住所不要)へ
問 県新産業振興課
☎022(211)2723

第50回全国こけし祭り 第14回鳴子漆器展

内容=全国各地の「こけし」の製作実演・展示・販売、こけし絵付け・漆器の製作体験、パレード、こけし離子コンテスト
期日=9月4日(土)~5日(日)
場所=鳴子小学校体育館、鳴子町ヘルスセンターほか
問 全国こけし祭り実行委員会事務局(鳴子町観光農林課内)
☎0229(82)2026
問 県新産業振興課
☎022(211)2723

動物愛護週間「土曜日一日開場」

県動物愛護センターでは、9月20日(月)~26日(日)の動物愛護週間に前に、土曜日を一日開場します。
内容=子犬、ウサギ、モルモットとのふれあい、ポニー乗馬体験、ビデオ上映
日時=9月18日(土)午前10時~午後3時
場所=同センター(富谷町明石)
問 県動物愛護センター
☎022(358)7888

わくわくドキドキ親子キャンプ

対象=4~8歳の子どもの親20組
内容=空き缶炊飯、おもちゃ作り、キャンプファイヤー、ネイチャーゲームなど
期日=10月2日(土)~3日(日)(1泊2日)
場所=県中央児童館
参加費=1人2,000円
申込期間=9月1日(水)~22日(水)
問 県子ども総合センター
☎022(224)1530

2004仙台空港祭

9月20日の「空の日」を前に、空港祭を開催しますので、ぜひお越しください。
内容=小型機・ヘリコプターの展示、空港内のバス周遊、遊覧飛行(有料)など
日時=9月12日(日)午前10時~午後4時
場所=仙台空港南側地区(航空大学校側)
JR館腰駅から無料送迎バスを運行
問 県空港対策課
☎022(211)2432
http://www.pref.miyagi.jp/kutai/

第25回少年の主張 宮城県大会開催

県内各地区代表の中学生14人が自分の意見を発表します。ぜひ、この機会に中学生の生の声を聞いてみませんか。
日時=9月14日(火)午後1時~
場所=高清水町立高清水中学校
問 青少年のための宮城県民会議(県青少年課内)
☎022(211)2558

みやぎ自然環境サポーター 養成講座受講者募集

自然環境に関する情報提供や各種調査にご協力いただくサポーターを養成します。
【第7回開催】
日時=10月3日(日)午前8時30分~午後3時30分
場所=花山ダム周辺
内容=ブナ林の自然観察
応募期限=9月17日(金)(消印有効)
【第8回開催】
日時=10月16日(土)午前8時30分~午後3時30分
場所=作並周辺
内容=さまざまな木の実の観察
応募期限=10月1日(金)(消印有効)
定員=各回50人(応募多数の場合、抽選)
受講費=各回ともに無料

集合場所=各回ともに仙台駅西口
申し込み=往復はがきに、希望受講日、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、宮城県森林インストラクター協会(〒981-0121利府町神谷沢字菅野沢41)へ
問 県自然保護課
☎022(211)2676
http://www.pref.miyagi.jp/sizenhogo/

ネイチャーフィーリング (自然観察会)参加者募集

内容=目、耳、足などの不自由な方でも楽しめる自然観察会(手話、車いす介助、歩行介助あり)
期日=10月9日(土)
場所=水の森公園(仙台市)
対象=身近な自然に興味のある方(障害の有無は問いません)
定員=40人(応募多数の場合、抽選)
参加費=無料
申し込み・問い合わせ=9月15日(水)まで(消印有効)に、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、障害のある方は障害の程度を記入し、郵便(〒980-8570住所不要)またはFAX022(211)2693で県自然保護課☎022(211)2674へ

介護講座受講者募集

内容=「アートセラピー」
日時=9月4日(土)~5日(日)(1泊2日)

場所=県介護研修センター(鹿島台町)
対象=どなたでも参加できます
費用=2,000円程度(材料費・宿泊費)
定員=16人(先着順)
申し込み・問い合わせ=県介護研修センター☎022(56)9608へ
http://www6.ocn.ne.jp/kenkaigo/

相談

高齢者のための一斉電話相談

専門家が法律、税金、介護などの相談に電話で対応します(相談無料、秘密厳守)。
日時=9月7日(火)~9日(木)の午前10時~午後3時(正午~午後1時を除く)
☎022(219)7830
問 県高齢者総合相談センター
☎022(219)1165

9月11日は「警察相談の日」

家庭内暴力、子どもの非行、ストーカーなど、日常生活の中で不安や危険を感じることがあったら、気軽に「警察相談専用電話#9110」(プッシュ回線のみ利用可能)または☎022(266)9110へご相談ください(相談無料、秘密厳守)。
なお、緊急を要する場合は、110番へ。

テレビガイド

仙台放送 たきたて!みやぎDON

9月18日(土) 午後1時~1時25分
再放送/9月21日(火)
午前1時37分~午前2時02分

行政情報、県内各地の話題などホットで新鮮な情報を満載した、みやぎの今を伝える情報誌感覚の番組です。(文字スーパー付き)
ダテナビ100選 はねこ踊り(桃生町)
特集 すずめよう 障害者雇用
旬のひと味 アナゴ(牡鹿町)

宮城テレビ放送 みやぎ情報クルーズ ~ミュージン~

毎週木曜日
午後9時55分~9時58分

県からのお知らせを分かりやすく楽しくお伝えします。(文字スーパー付き)
放送日時が変更になる場合があります



県の施設の催しガイド カルチャークラブ

美術館、東北歴史博物館の小・中学生、高校生の常設展観覧料は無料です。

宮城県図書館 ☎022(377)8441

LD(レーザーディスク)上映会
内容=カンヌ国際映画祭グランプリ受賞作品「第三の男」
日時=9月25日(土)、26日(日)午後1時30分~
場所=ミニシアター青柳館(申込不要)
DVDコンサート
内容=ジャズコンサート「グランドピアノ」~オスカー・ピーターソン、ミシェル・ルグラン、クロード・ポラン~
日時=9月11日(土)、12日(日)午後1時30分~
場所=ミニシアター青柳館(申込不要)
【今月の休館日】
3日(金)、6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)

県民ロビーコンサート ☎022(211)2527

日時=9月22日(水)午後0時15分~45分
場所=県庁1階県民ロビー
出演=宮城学院女子大学音楽科声楽専攻学生(声楽アンサンブル)
曲目=歌劇「ヘンゼルとグレーテル」より

宮城県美術館 ☎022(221)2111

特別展「楽しむ空間・一歩前へ!」
期間=9月20日(月・祝)まで開催
特別展観覧料=一般600円
大学生・高校生300円
小・中学生200円

【今月の休館日】
月曜日(6日、13日、27日)

東北歴史博物館 ☎022(368)0101

開放講座「宮城の歴史と文化財」
内容=宮城の先人が紡ぎ出した歴史と今に残された文化財について学ぶ
日時=10月17日~11月7日の毎週日曜日
午後1時30分~4時40分(全4回)
対象=高校生以上200人
受講料=無料
申込期限=9月30日(木)
申込方法など詳しくは、お問い合わせください。
【今月の休館日】
月曜日(6日、13日、27日)

ご案内

県有地の売却

【一般競争入札】

入札物件 = ①仙台市青葉区台原三丁目(県警待機宿舎)宅地1,188.83㎡②仙台市太白区青山一丁目(職員宿舎)宅地279.67㎡③石巻市門脇字上野町(石巻工業高校宿舎)宅地365.66㎡④古川市福沼三丁目(教育事務所宿舎)宅地333.59㎡⑤川崎町大字川内字大鳥谷山(釜房憩いの家)宅地41,736.77㎡、建物4,238.48㎡⑥丸森町字除北(伊具高校宿舎)宅地413.38㎡(物件や内容などが変更になる場合があります)

入札期日 = 10月20日(水)~21日(木)(期日は物件により異なります)
 場所 = 県庁内会議室

申込期間 = 9月1日(水)~10月1日(金)

【県有農地条件付一般競争入札】

入札物件 = ①名取市高館川上字本木(農業・園芸研究所試験田)田5,426㎡②亘理町逢隈中泉字上谷地(旧蚕業試験場)畑7,485㎡③古川市城西二丁目(旧古川農試実習田)田984㎡④古川市諏訪二丁目(旧古川農試実習田)田509㎡(物件や内容などが変更になる場合があります)

入札期日 = 11月17日(水)~18日(木)(期日は物件により異なります)

場所 = 県庁内会議室

申込期間 = 8月2日(月)~11月5日(金)

注意事項 = 入札に参加するには、農地法第3条または第5条に基づく買受資格証明書が必要です。交付申請は、各物件所在の農業委員会へ

☎県財産利用推進室

☎022(211)2353

消防設備士法定講習

対象者 = 平成14年度に資格を取得された方と平成11年に講習を受講された方

時期 = 10月~11月(10日間)

場所 = 宮城県管工学会館

申込期間 = 9月6日(月)~17日(金)

申込用紙 = 各地区危険物安全協会、(社)仙台市防災安全協会、(社)宮城県消防設備協会にて配布

☎(社)宮城県消防設備協会

☎022(223)3650

☎県消防課

☎022(211)2374

狩猟税についてのお知らせ

平成16年度の税制改正により、これまでの狩猟者登録税と入猟税が統合され、「狩猟税」に一本化されました。申告納税方法などに大きな変更はありません。これまで同様、狩猟者の登録(10月1日以降)の際、同時に申告し、証紙により納付いただくことになります。

☎県税務課

☎022(211)2324

☎各県税事務所

「みやぎ政策の風」第2号発行

県では、政策情報誌「みやぎ政策の風」第2号を発行しました(部数限定)。

内容 = ①特集「脱・中央依存～地域からの経済産業再生～」

②神野直彦氏と知事の対談「地域再生へのシナリオ」

③リレー連載(福祉：池田省三氏、環境：田中信壽氏、教育：岩木秀夫氏)

④自治体職員による政策提案ほか

価格 = 450円(送料別)

申し込み = 県政情報センター ☎022

(211)2263へ

☎県政策課

☎022(211)2408

試験

採石業務管理者試験

日時 = 10月8日(金)午前10時~正午

場所 = ハーネル仙台

受付期間 = 9月10日(金)~24日(金)(当日消印有効)

願書 = 県産業立地推進課、各地方振興事務所にて配布

☎県産業立地推進課

☎022(211)2731

平成16年度後期技能検定試験

受付期間 = 9月28日(火)~10月8日(金)

試験日 = 11月26日(金)~平成17年2月20日(日)

職種 = 建設系、金属加工系、機械系、電気系、サービス産業系等計60職種73作業等級 = 特級、1級、2級、3級、単一等級

☎県職業能力開発協会

☎022(271)9917

☎県産業人材育成課

☎022(211)2763

募集

県営住宅入居者募集

対象 = 県内の県営住宅空き住居

受付期間 = 9月6日(月)~13日(月)

申し込み = 専用の申込用紙で郵送(9月13日(月)の消印有効)

案内書 = 9月1日(水)から建築住宅センター、県営住宅所在の各市区町村、各地方振興事務所、各公共職業安定所で配布

☎宮城県建築住宅センター

☎022(224)0014

24時間テレホンサービス

☎022(213)1861

<http://www.mkj.or.jp>

☎県住宅課

☎022(211)3252

お米の愛称募集!

この秋デビューする、米どころ「宮城」の美味しいお米を組み合わせたオリジナルブレンド米(県内限定販売)の愛称を募集します。採用された方には、オリジナルブレンド米1年分(60kg)をプレゼントします。

応募方法 = 9月16日(木)まで(必着)に、住所、氏名、年齢、電話番号とお米の愛称を記入し、はがき(〒980-8570住所不要) FAX022(211)2849、Eメール n-engei@pref.miyagi.jp で下記へ

☎県農産園芸課

☎022(211)2841

<http://www.pref.miyagi.jp/nosan-engei/>

県立高等学校の民間人校長募集

教育への識見と明確な理念を持ち、組織経営力や柔軟で豊かな発想力を備えた方を県立高等学校長として公募します。県内で2人目の民間人校長となります。資格 = 平成17年4月1日現在50~56歳で、企業等での管理職経験などが必要(教員免許は不要)。詳しくは、要項参照

募集人数 = 1人

採用予定日 = 平成17年1月1日

出願受付 = 9月1日(水)~10月5日(火)

要項請求 = 封筒表に「校長特別選考試験出願書類請求」と朱書きし、あて先を明記した返信用封筒(角2号140円切手貼付)を同封し、県教職員課県立学校人事班

(〒980-8423住所不要)へ請求

☎県教職員課県立学校人事班

☎022(211)3633

貞山高等学校 科目履修生募集

平成16年度後期科目履修生を募集します。

募集期間 = 9月1日(水)~6日(月)

募集要項 = 9月1日(水)から同校にて配布。郵送ご希望の方は、郵便番号、住所、氏名を記入し、80円分の切手を貼った返信用封筒を同封上、表に「科目履修生募集要項請求」と朱書きし、9月6日(月)までに下記へ請求

☎貞山高等学校科目履修係

〒985-0841 多賀城市鶴ヶ谷1-10-2

☎022(362)5331

地球温暖化防止活動 推進員募集

県では、地球温暖化防止に向けた取り組みに対してアドバイスなどを行うボランティアの推進員を募集します。

募集人員 = 30人程度

応募資格 = 県内在住の20歳以上で、地球温暖化防止活動に熱意をお持ちの方

募集期間 = 9月13日(月)~10月15日(金)

募集要項 = 県環境政策課等で配布(ホームページからのダウンロードも可能)

☎県環境政策課

☎022(211)2661

<http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/>

「走る県政教室」参加者募集

バスに乗って、県の施設や仕事を見学し、県政への理解と関心を深めていただく日帰り研修会です。

- 対象 県内にお住いの20歳以上の方(1人または3人以内の小グループ)
- 募集人員 各コースとも1日43人(抽選。複数応募不可)
- 参加費 無料(昼食持参)
- 申し込み 9月24日(金)まで(消印有効)。往復はがきの住信面に、参加希望コース(第2希望まで)参加希望者全員の住所、氏名、年齢、代表者の電話番号、返信面に代表者のあて先を記入し、県広報課(FAX、Eメール可)、各地方振興事務所へ

県庁発着

- Aコース 10月8日(金)《受付:午前9時、解散:午後5時》
「大切に守り、育む」
薬用植物園、動物愛護センター、マリゲート塩釜
- Bコース 10月20日(水)《受付:午前9時、解散:午後4時30分》
「くらしの中の水」
南川ダム、中峰浄水場、仙塩浄化センター
- Cコース 10月28日(木)《受付:午前9時、解散:午後4時40分》
「海からの活気～宮城の海と魚～」
水産開発研究センター、栽培漁業センター、原子力センター、マリゲート塩釜

☎県広報課

〒980-8570 住所不要

☎022-211-2285 ☎022-263-3780

Eメール:kohokt@pref.miyagi.jp

平成15・16年度に参加された方の応募はご遠慮願います。

気仙沼地方振興事務所発着

- 10月14日(木)《受付:午前8時20分、解散:午後5時30分》
「昭和万葉の森とふれあおう」
昭和万葉の森、林業試験場
〒988-0034 気仙沼市朝日町1-1

石巻地方振興事務所発着

- 10月19日(火)《受付:午前8時20分、解散:午後3時40分》
「身近な県政」
水産開発研究センター、栽培漁業センター、原子力センター、マリゲート塩釜
〒986-0812 石巻市東中里1-4-32

迫地方振興事務所発着

- 11月5日(金)《受付:午前8時40分、解散:午後4時30分》
「自然を訪ねて...」
畜産試験場、日本こけし館、地獄谷遊歩道
〒987-0511 迫町佐沼字西佐沼150-5

みやぎ元気人

パラリンピック日本代表選手を送り出す「宮城MAX」

すさまじいスピード、車椅子どうしのぶつかり合い、巧みな技。その迫力に圧倒されます。9月17日(金)から始まるアテネパラリンピック。宮城MAXから、藤井新悟さん(右)と藤本怜央さん(左)が全日本代表に選ばれました。真剣な表情で練習している中、ときおり見せるさわやかな笑顔。女性のファンも多いそうです。(ひ)



ラジオガイド

TBCラジオ 県からのお知らせ

金曜日 午後3時59分~4時 12.60kHz

TBCラジオ ラジオ県民だより

土曜日 午前10時25分~10時30分 12.60kHz

Date FM アラウンド ザ ミヤギ

月~金曜日 午前10時35分~10時39分 77.1MHz

みやぎの人口

平成16年7月1日現在

県推計人口	男	女	住民基本台帳に基づく世帯数	外国人登録人口
2,370,310人	1,155,303人	1,215,007人	864,594世帯	17,179人

県推計人口/国勢調査人口を基礎とした総人口 世帯数は、住民基本台帳に基づく平成16年6月末現在の世帯数